

全国地域づくり人財塾

IN 札幌

主催：総務省 共催：北海道 後援：札幌市

地域の活性化に向け、地域独自の価値や魅力を高める創造的な人材が、行ってみたい、住んでみたいと思うような地域づくりが求められています。

そうした地域づくり活動を自らの手で企画し実践する「地域づくり人」を育成するため、「全国地域づくり人財塾」を、北海道札幌市において開催します。

開催日

平成30年 7月 19日 (木)・20日 (金)

※お泊りの場所は各自でご用意ください。

開催概要

7/19(木)	13:00～17:45 : 講義
	18:15～19:30 : 講師との交流会
7/20(金)	9:00～11:55 : 講義
	12:45～16:40 : 講師との直接対話(分科会形式)

対象

- 地域づくりに関心のある行政職員・地域づくり団体・NPO関係者の方
- 全課目を受講いただける方(途中参加・退席は、不可)

定員

100名 (受付は先着順。定員になり次第、締切となります。)

受講料

無料 (1日目の交流会費は別途必要です。
2日目の昼食は各自ご用意ください。)

会場

TKPガーデンシティ札幌駅前
(北海道札幌市中央区北2条西2丁目19番)



【受講生の声】～全国地域づくり人財塾in福岡(H29)、in仙台(H28) アンケートより～

- すばらしい講話の連続で非常にいい経験をさせていただきました。
- とても貴重なお話ばかりで大変勉強になりました。学んだことを自分の地域に活かしたいと強く感じる内容でした。
- 様々な立場の方が参加されていたので、情報交換など、有意義な時間が持ててよかったです。
- 地域づくりをする上で求められているスキルや姿勢が、見えたように思います。

【主催】総務省 地域力創造グループ 人材力活性化・連携交流室

担当：三宅地域支援専門官、安室事務官 Tel.03-5253-5392

お問い合わせ

下記のURLからお申込ください(価値総合研究所ホームページ)。

<https://www.vmi.co.jp/jpn/consulting/seminar/2018/h30insapporo.html>

(株)価値総合研究所 全国地域づくり人財塾係 担当：木村、日高、目黒

E-mail : zinai@vmi.co.jp Tel : 03-5205-7901 Fax : 03-5205-7922

〒100-0004 東京都千代田区大手町1-9-2 大手町フィナンシャルシティグランキューブ 15階

プログラム詳細

■7月19日(木)

※1日目の昼食は済ませて、ご参加ください

12:00-12:50 受付
12:50-13:00 開講・オリエンテーション

13:00-13:15 【導入講義】

『人材力の活性化について』

総務省人材力活性化・連携交流室室長

飛田 章

13:15-14:35 【講義】

『“地域人財が育つ”地域資源融合型公園経営』

NPO法人NPOフュージョン長池会長

富永 一夫 氏

14:50-16:10 【講義】

『地域再生～行政に頼らない地域づくり～』

柳谷自治公民館館長

豊重 哲郎 氏

16:25-17:45 【講義】

『調整中』

北海道農山漁村地域力ネットワーク代表

目黒 英治 氏

18:15-19:30 【交流会】

T K P ガーデンシティ札幌駅前館内

参加者間の交流を深める懇親会を開催します（会費制 3,500円）

■7月20日(金)

※2日目の昼食は各自でご用意ください

※施設のレストランは混雑する場合があります

※施設内に売店、コンビニエンスストアはありません

9:00-10:20 【講義】

『地域づくりのマネジメントーつながりをつくり創発を生む仕組みづくりー』

慶應義塾大学総合政策学部 教授(学部長補佐)

飯盛 義徳 氏

10:35-11:55 【講義】

『人口減少時代における、公民連携都市再生戦略のつくりかた』

建築家／クリエイティブディレクター／株式会社ワークヴィジョンズ 代表取締役

西村 浩 氏

11:55-12:45 【昼食・休憩】

12:45-14:15 【直接対話Ⅰ】

※ 直接対話は、講師の話を聞くだけではなく、他の受講者の意見を聞きながら、「みんなで学び合う場」です。

※ 以下の5名の講師から2名を受講します。希望する講師を申込時に**必ず2名選択**してください。**申込後の講師の変更はできません。**

14:30-16:00 【直接対話Ⅱ】

- ①飯盛講師 ②富永講師 ③豊重講師
- ④西村講師 ⑤前神講師

16:10-16:40 【振り返り・閉講】

17:00-17:30 【課外活動】

※任意参加



■特定非営利活動法人NPOフュージョン長池会長 富永 一夫 氏



東京多摩ニュータウンに暮らす普通のサラリーマンだった講師が、47歳で会社を辞めて地域に戻り、暮らしを支援するNPO法人を設立。住宅管理支援事業、高度情報化支援事業等々の事業を立ち上げ、八王子市都市公園の指定管理者として地域課題の解決に取り組んでこられました。後継者育成にも専心し、2016年に全ての経営権を30代と20代に移譲。

2012年度には、緑の都市賞（国土交通大臣賞）、2016年度には、ふるさとづくり大賞（総務大臣表彰）を受賞。2017年8月には、eラーニングの教材を開発し、「公園経営学校」を主宰。

“都市郊外”の新興住宅地で、既存の住民と新住民との間で地域づくりの活動を実践されてきた講師の御経験をもとに、どのような点に留意して地域活動を展開すべきか、その要諦を講義いただきます。

【参考HP: NPOフュージョン長池 (<http://www.pompoco.or.jp/>)】

■柳谷自治公民館館長 豊重 哲郎 氏



柳谷は、鹿児島県肝属平野に位置し、集落ぐるみで豊かな生き方を目指す小さな「むら」です。土着園を活用した環境保全型農業や生きた福祉活動が高く評価され、第8回日本計画行政学会「計画賞」の最優秀賞受賞。また、「むらづくり日本一」も受賞。

全住民参加型の感動の地域づくりを実践している豊重自治公民館長の御経験をもとに、行政に頼らない自立した地域づくりのポイントと、地域人材の力を引き出し、活動に巻き込むためのポイントを講義いただきます。

【参考HP: やねだん (<http://www.yanedan.com/>)】

■北海道農山漁村（ふるさと）地域力ネットワーク代表 目黒 英治 氏



富良野市麓郷（ろくごう）において、テレビドラマ「北の国から」の影響から脱しきれてない集落を主体的な意識も持った集落に発展させるべく、奔走し、集落づくりに尽力。

北海道農山漁村（ふるさと）地域力ネットワーク代表として、食料生産の場にとどまらず、美しい景観や豊かな自然、貴重な伝統文化などが今も残る、人々にとって価値ある農山漁村に誇りを持ち、多様な人たちとのつながりを大切にしながら、農山漁村の地域力を発揮させるための活動を行っている御経験をもとに、講義いただきます。

■慶應義塾大学総合政策学部教授（学部長補佐） 飯盛 義徳 氏



地域づくりの第一人者である慶應義塾大学飯盛教授は、実践を通じて地域の元気の具体的な方策を探索されています。その御経験から、先進事例の成功要因に基づき、「個々の人材の活かし方」「リーダーの役割を果たす人材」のほか、「リーダーを支えるための人材」など地域づくりにおける人材力の観点から講義いただきます。

【参考HP: 慶應義塾大学飯盛義徳研究室 (<http://isagai.sfc.keio.ac.jp/>)】

■株式会社ワークヴィジョンズ代表取締役 西村 浩 氏



1967年佐賀県生まれ。東京大学工学部土木工学科卒業、東京大学大学院工学系研究科修士課程修了後、1999年にワークヴィジョンズ一級建築士事務所を設立。土木出身ながら建築の世界で独立し、現在は、都市再生戦略の立案からはじまり、建築・リノベーション・土木分野の企画・設計に加えて、まちづくりのディレクションからコワーキングスペースの運営までを意欲的に実践されています。

2009年に竣工した「岩見沢複合駅舎」は、2009年度グッドデザイン賞大賞ほか、日本建築学会賞（作品）、土木学会デザイン賞、BCS賞、ブルネル賞、アルカシア建築賞、公共建築賞 他多数受賞。2015年には「函館市電函館駅前停留所」でグッドデザイン賞受賞。

様々な、まちづくりに関わられている御経験をもとに、講義いただきます。

【参考HP: 株式会社ワークヴィジョンズ (<http://www.workvisions.co.jp/>)】

■一般財団法人地域活性化センター人材育成プロデューサー 前神 有里 氏



29年間の県職員時代に、地域包括ケア・虐待防止を担当したことをきっかけに地域に深く関わるようになり、その後地域担当職員として市町・地域おこし協力隊・地域のひととともに地域づくりに取り組んできました。県職員経験をもとに、公務員が「職務経験を地域で生かす」「地域での経験を職務で生かす」ためのポイントを、また、地域活性化センターでの御経験をもとに、課題解決から入らない新しい価値創造型の地域づくり・人材育成についてお話しいたします。

【参考HP: 総務省地域人材ネット (http://www.soumu.go.jp/main_content/000493954.pdf)】

■総務省地域力創造グループ人材力活性化・連携交流室 室長 飛田 章 氏

1995年4月運輸省（現国土交通省）入省。石川県企画振興部長次、国土交通省総合政策局政策企画専門官、日本貨物鉄道株式会社総合企画本部経営企画部グループリーダー、国土交通省自動車局安全政策課安全監理室長、東北運輸局観光部長を経て、2017年7月より現職。